かき殻有効活用対策推進事業実施要領

令和7年3月19日制定

第1 要旨

本実施要領は、広島県におけるかき殻有効活用対策推進事業(以下「本事業」という。) の実施に関し、広島県農林水産業関係単独事業補助金交付要綱(昭和57年7月1日施行。以 下「交付要綱」という。)に定めるもののほか、必要な事項を定める。

第2 事業内容

本事業は、かき殻の積極的な再利用や新たな用途の拡大を推進することを目的として、 かき殻材又はかき殻原料のコスト縮減にかかる取組や、かき殻を活用した新たな製品・用 途の開発のうち大規模な取扱いが期待される取組に係る実証事業を支援するものとする。

第3 補助対象者

本事業による補助対象者は、漁業者団体、市町及び民間事業者とする。

第4 補助金

1 補助上限額

補助金額は、3,000,000円/年を上限とする。

2 補助対象経費

- (1)機械装置等の製作・購入・据付・借入に要する経費
- (2) 土木建築物及び機械装置等の保守・改造・修理などに要する経費
- (3) 補助事業に直接関与し、作業に従事する者に対する人件費
- (4) 原材料及び副材料等消耗品の購入に要する経費
- (5) 試料の製造・分析等の外注費
- (6) 補助事業を行うために直接必要な旅費
- (7) 補助事業を行うために必要なかき殻堆積場の管理者などに対する業務委託費 (ただし、委託費の費用内訳は、上記(1)~(6) に掲げる経費に限る。)

第5 補助事業実施期間

交付決定日から翌年2月10日までとする。

第6 事業実施の手続

- 1 計画の承認
- (1) 事業実施主体は、事業を実施しようとするときは、事業計画(以下「計画」という。)を別記様式第1号により作成し、別記様式第2号により農林水産局長(以下「局長」という。)へ提出するものとする。

- (2) 局長は、別表1の承認基準により計画を承認するものとし、承認したときは、その旨を事業実施主体に通知するものとする。
- 2 計画の変更

事業実施主体は、前項で承認された計画を変更しようとするときは、別記様式第3号により、予め局長の承認を得るものとする。

第7 計画達成状況の報告等

- 1 事業実施主体は、事業実施の翌年度から計画に定めた目標年度までの期間について、毎年4月30日までに、前年度の計画達成状況を別記様式第4号により作成し、局長へ報告するものとする。
- 2 局長は、前項の内容について点検し、計画に掲げた目標の全部又は一部が達成されていない場合には、事業実施主体に対して改善計画の提出を求めるなど、適切な指導を行うものとする。

附則 この要領は、令和7年3月19日から施行する。

承認基準

≪実現可能性≫

新たな製品・用途の開発に向けて具体的な計画があり、事業の実現可能性が高いこと

≪かき殻使用の増加量≫

事業の実施によりかき殻使用の増加量が一定以上見込まれること

≪早期実現性≫

かき殻の使用量増加が事業開始から早期に見込まれる取組であること

≪事業の継続性≫

かき殻材のコスト縮減により、事業実施が継続的に見込まれる取組であること

≪他地域への波及性≫

横展開が可能で波及効果が見込まれる取組であること

かき殼有効活用対策推進事業 事業計画書

事業実施主体名 代表 者名

-	事業	\Box	LL
1	# *	н	
	++	\mathbf{H}	11,1

- (1) 現状と課題
- (2) 課題解決に向けた取組方針

2 取組内容

項目	内容

3 かき殼使用量(m³)の増加計画(※1)

		事業実施前	事業開始年度	事業実施2年目	事業実施3年目	事業実施4年目	事業実施5年目
		(年度)	(年度)	(年度)	(年度)	(年度)	(年度)
従	肥料						
来	飼料						
用	その他						
途							
新規							
用途							
増	加見込量						

※1:従来用途は事業実施前からかき殻を使用していた用途 新規用途は事業実施によって今後かき殻の使用を見込んでいる用途

4 事業内容(※2)

施設・機器等	規模・内容・設置場所	事業量	期待される効果	事業費 (円)

※2:様式は参考とし、具体的に記載(別葉でも可) 期待される効果には、かき殻材のコスト縮減効果、かき殻使用量増加の早期実現 性、継続性及び波及効果等について記載

5 事業実施時期

かき殼有効活用対策推進事業 事業計画承認申請書

令和 年 月 日

広島県農林水産局長 様

事業実施主体名 代表者名

かき殻有効活用対策推進事業計画書を作成したので、かき殻有効活用対策推進事業実施要領 (令和7年3月19日制定)第6の1の規定に基づき、承認申請します。

※次の書類を添付すること 別記様式第1号

かき殼有効活用対策推進事業 事業計画変更承認申請書

令和 年 月 日

広島県農林水産局長 様

事業実施主体名 代表者名

令和 年 月 日付けで承認のあった事業計画について、次のとおり変更したいので、かき殻有効活用対策推進事業実施要領(令和7年3月19日制定)第6の2の規定に基づき、承認申請します。

- 1 変更の理由
- 2 変更の内容(別紙) ※別記様式第1号の変更部分のみ記載

広島県農林水産局長 様

事業	美実施	包主体	\$名_	
代	表	者	名_	

かき殼有効活用対策推進事業の計画達成状況について(報告)

このことについては、次のとおりです。

1 事業内容等

事業実施年度	事業内容等(施設・機器及び事業量等)	事業費 (円)	備考

2 かき殻使用量 (m³) の増加計画の達成状況

	事業		事業	美開始年.	度	事業	実施 2年	三目	事業	実施 3年	三目	事業	実施4年	三目	事業	実施 5年	三目	備考
	(年度) (年度)			(年度)		(年度)		(年度)		(年度)								
		実績値	計画値	実績値	達成 割合 (%)	計画値	実績値	達成 割合 (%)	計画値	実績値	達成 割合 (%)	計画値	実績値	達成 割合 (%)	計画値	実績値	達成 割合 (%)	
従	肥料																	
来	飼料																	
用	その他																	
途																		

新規										
用途										
ţ	増加量									

※事業開始の前年度を基準年とし、事業計画書に定めた目標年度までの期間について作成 事業実施前の実績値及び事業開始年度以降の計画値は、事業計画書に記載している内容を記載 達成割合=実績値/計画値×100(%)で算出

3 目標達成に向けた取組状況

項 目※	取組の内容	課題	今後の対応

※事業計画書で取組項目として記載している事項について、内容・課題・今後の対応を記載